



3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

師団巡回演奏会

大津音楽フェスティバル2023

～地域と共に～



各種行事・訓練

大津音楽フェスティバル2023
師団集合教育「レンジャー」
方面隊野戦特科部隊合同訓練
ヘリボン訓練
兵庫県・丹波地域合同防災訓練
今津駐屯地創立71周年記念行事

第3師団の慰霊碑を巡る旅

信太山駐屯地 「野砲兵第四聯隊碑」
「馬魂碑」
姫路駐屯地 「殉職隊員慰霊碑」



第3師団隊員紹介コーナー

師団戦士
我が部隊の新戦力
一隅を照らす
私の大切な物

職場の豆知識

「由来」著：C・ジョシュア



『地域と共に』音でつながる笑顔の1日



「琵琶湖周航の歌」を歌う出演者と来場者



師団集成らっぱ隊による演奏



学生とのコラボ演奏



「ホルン」ソロ演奏(谷口士長)

師団は、9月16日(土)、大津市民会館(滋賀県大津市)において、「大津音楽フェスティバル2023」を開催した。演奏会は2部構成からなり、第3音楽隊長(今井1尉)の指揮の下、第1部では、国歌「君が代」に続き、映画やアニメのBGMとして使用された「アメリカン・サリユート」、行進曲「ライフル連隊」の3曲を含む5曲を演奏した。

第2部では、師団集成らっぱ隊による信号らっぱの演奏から始まり、自衛隊歌「この国は」、世界的大ヒットゲーム「スーパーマリオブラザーズ」の挿入歌などを演奏し、幅広い客層を魅了した。「アルプスの少女ハイジ」では、ホルンの高い演奏技術を披露した滋賀県出身の谷口士長に来場者から大きな拍手が贈られた。

演奏会の中盤には、「地域と共に」をテーマに、滋賀県観光キャラクター「おおつ光ルくん」が登場し、愛らしいしぐさで会場は笑顔に包まれた。

また、大津市に所在する比叡山高等学校吹奏楽委員会との合同演奏も行われ、アニメが実写化されて話題となった「リトル・マーメイドメドレー」を映画の世界観たっぷりに演奏した。フィナーレでは、出演者と来場者が共に「琵琶湖周航の歌」を歌い、会場が一体となった。さらに、鳴りやまない拍手に呼応したアンコールでは、歌とダンスによるパフォーマンスを披露し、約2時間にわたる演奏会は盛会に幕を閉じた。



終了後の記念撮影



出演者全員でフィナーレ♪

第37普通科連隊



体力調整 (かがみ跳躍)



綱登降 (つなとこう)



ロープを使用した訓練

第7普通科連隊



体力調整 (腕立て伏せ)



レンジャー呼称をしながらの持続走



ボートを使用した訓練

師団集合教育「レンジャー」始動!

第7普通科連隊(福知山)及び第37普通科連隊(信太山)は、それぞれが担任部隊となり、8月下旬から、師団集合教育「レンジャー」を実施中である。集合教育は、厳しい素養試験を合格した隊員が参加し、全員が最後まで脱落することなくレンジャー隊員になることを目指す。基礎訓練は、体力調整(体力向上運動)や各種潜入訓練を実施し、基礎訓練終了後、より練度の高い行動訓練へと移行する。レンジャー学生は、今後待ち受けるいくつもの困難を乗り越え、輝くレンジャーき章を身に付けるため、力強い一歩を踏み出した。



富士に轟く155mmりゅう弾砲! 実弾射撃・観測能力が向上!!



実弾射撃



射撃準備



弾着地を監視する観測手



弾薬装填

第3特科隊(姫路)は、8月下旬、東富士演習場において、中方面管内の全特科部隊が集結する、「方面隊野戦特科部隊合同訓練」に参加した。訓練では、迅速な射撃準備、正確な射撃を演練し、それぞれの部隊が練度を競い合った。また、部隊間において情報を共有し、実弾射撃能力及び観測能力の向上を図った。

空中機動能力を向上



建物屋上へ降下しての戦闘展開 (第36普通科連隊)

第36普通科連隊及び第37普通科連隊は、それぞれ9月中旬、ヘリボン訓練を実施した。

訓練は、普通科部隊と航空科部隊との諸職種協同に必要な調整能力及び普通科部隊として必要な空中機動に係る練度向上を目的に実施した。市街地を想定した建物屋上への降下や、降着後の行動を演練し、部隊の能力向上を図った。



地上での予行・空中機動 (第37普通科連隊)



ヘリボン降着後の行動 (第37普通科連隊)



大規模災害時の連携を強化



消防との調整

第3特科隊本部管理中队(中隊長 岩崎1尉)は、9月3日(日)、「兵庫県・丹波地域合同防災訓練」に参加した。訓練は、大雨による河川の氾濫や土砂崩れなど大規模な災害を想定して行われ、約60の関係機関(約800名)が参加した。自衛隊は、偵察用オートバイによる災害状況の偵察、行方不明者の捜索・救助訓練を実施し、関係機関との連携強化を図った。



土砂の除去 (人命救助)



偵察用オートバイによる偵察



負傷者の救助



命令下達

部隊の精強性をPR

今津駐屯地(司令 足立1佐)は、9月3日(日)、「今津駐屯地創立71周年記念行事」を開催した。記念行事では、観閲式、訓練展示、装備品展示などが行われた。

訓練展示では、3月の部隊新編により新たに装備された、第3偵察戦闘大隊の16式機動戦闘車(通称MCV)や、オートバイが颯爽と登場し、迫力ある訓練展示を披露して部隊の精強性をPRした。



訓練展示



観閲式 (巡閲)



オートバイドリル



来場者へのファンサービス

師団戦士

「通信のスペシャリストへ」



第3通信大隊第2中隊
3等陸曹 前野 裕紀

第3通信大隊第2中隊に所属する前野 裕紀（まえの ゆうき）3曹へのインタビューです。

Q 出身地、陸曹教育隊入校時期は。
A 奈良県出身、第142期・令和5年1月入校です。

Q 陸曹教育隊入校間について
A 予行の重要性です。歩哨・外哨の訓練で分隊長を実施した際に、予行不足で、まとまりのない訓練になってしまいました。

Q 教育を通じ特に学んだことは。
A 予行の重要性です。歩哨・外哨の訓練で分隊長を実施した際に、予行不足で、まとまりのない訓練になってしまいました。

Q 特に苦労したことは。
A 入校間を通じ、部隊を指揮することとに苦労しました。状況判断の重要性を実感しました。

Q 陸曹になって心境の変化は。
A 知識・技能を磨いて部隊の戦力になりたいと以前よりも思うようになりました。

Q 今後の部隊での目標は。
A 陸曹候補生の時に部隊の先輩隊員の方々にはとてもお世話になりました。今度は私が後輩育成という形で部隊に貢献していきます。

Q 陸曹を目指す後輩隊員に一言
A 陸曹候補生選抜試験に合格できるように、精一杯挑み続けて欲しいと思います。

我が部隊の新戦力

「思いやりあふれる通信手」



第3高射特科大隊
本部管理中隊
1等陸士 金澤 慶

第3高射特科大隊本部管理中隊通信小隊に所属する金澤 慶（かなざわ けい）1士へのインタビューです。

Q 出身地、入隊時期は。
A 姫路市出身、令和4年4月入隊です。

Q 入隊の動機は。
A 小さい頃から人を助けたり、誰かのために働く仕事に就きたいと思っていました。

Q 新隊員教育での思い出は。
A 前期・後期教育でたくさん同期と出会い、きつい訓練をみんなで耐え抜いた事です。淡路島での徒步行進訓練が特に良い思い出になっています。

Q 現職務のやりがいは。
A 通信訓練等で無線手や信務手を経験し、相手との通信が上手くとれた時にとてもやりがいを感じます。

Q 現職務で苦労していることは。
A 通信手としての経験がまだまだ少なく、知識・技能ともに覚える事がたくさんあり、苦労しています。

Q 尊敬している先輩は。
A 先輩方全員です！

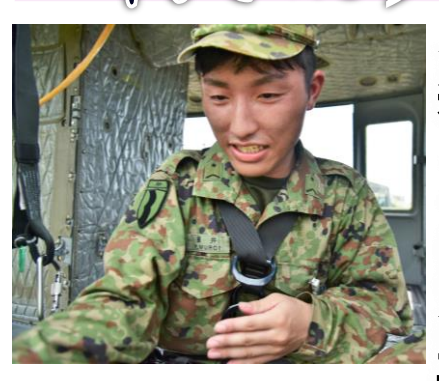
Q 営内での生活は。
A 明るく優しい先輩と毎日楽しく生活しています。

Q 今後の目標は。
A 陸曹候補生選抜試験に合格し、陸曹になることです！

Q 最後に一言
A まだ入隊して2年目で分からないことだらけですが、引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお祈いします。

一隅を照らす

「公私ともに充実」



第3飛行隊整備班
3等陸曹 室井 颯

第3飛行隊整備班に所属する室井 颯（むろい はやと）3曹を紹介いたします。

室井3曹は、令和元年に第3飛行隊に配置され、令和4年に3等陸曹へと昇任しました。現在は整備班の航空機整備陸曹として勤務しています。

航空機整備陸曹として、「UH1J」というヘリコプターを整備し、第3飛行隊が保有する航空機の安全飛行に大きく貢献しています。

また、昨年度は陸曹教育隊の支援助教として勤務し、将来有望な候補生の育成に尽力しました。さらに、その教育を通じて陸曹として必要な資質を養い、現在は、陸曹候補生試験合格を目指す陸士たちの育成に貢献しています。

そんな室井3曹は、業務の効率化を図り、趣味の時間を作るよう努力しています。

趣味は野球観戦で、プロ・アマチュア問わず現地まで出向いて観戦しています。

業務とプライベートを充実させるため、日々反省日々成長して前に進んでいく室井3曹のこれからの活躍に期待しています。

私の大切な物「教育隊班長から頂いたダンフポーチ」



第3後方支援連隊輸送隊
陸士長 山口 真千

今回は、第3後方支援連隊輸送隊の山口 真千（やまぐち まち）士長から思い出の一品を紹介してもらいます。

私の大事にしている一品は、「ダンフポーチ」です。これは、新隊員の前期教育時に班長から頂いたもので、教育修了時に班員みんなにプレゼントして下さいました。ひとつひとつに班員の名前と班長の要望事項である「強くなれ」という言葉が刺繍されています。自衛隊への道は自分で決めて入隊したのですが、入隊当初は知り合いが居らず、今までとは違う生活環境でこのまま続けていけるのかとても不安でした。班長とは会話や対話帳を通じて様々な悩みを聞いていただき、とても励みになったことを覚えています。

訓練に行く際は、必ずお守り代わりとしてこのポーチを身に付けています。勤務で上手くいかなかったり、まだまだ至らない部分が多いですが、新隊員前期教育で教わったことを含め、初心を忘れず、少しずつ前を向いて強くなり、班長のような素敵な陸曹になれるように頑張ります。



姫路駐屯地

【殉職隊員慰霊碑】

【殉職隊員慰霊碑について】
姫路駐屯地に鎮座する殉職隊員慰霊碑は、昭和45年、自衛隊創設20周年と時を同じくして建設されました。
当慰霊碑は、昭和25年以降の陸・海・空自衛隊の兵庫県内の部隊及び兵庫県出身隊員の殉職者慰霊碑として、その純粋な愛国心と偉業を末永く顕彰し、若人の精神の拠りどころとして、大切に管理されています。
慰霊碑の題字には、元防衛庁長官、中曽根康弘氏による直筆揮毫が使われています。



【馬魂碑】

馬魂碑は、野砲兵第四聯隊で38式野砲をけん引していた馬の魂を鎮める慰霊碑です。昭和19年4月7日、陸軍の中部第二十七部隊（野砲兵第四聯隊留守担当部隊）の時代には、砲四会の要望により、本部隊舎前に据えられました。その後、平成10年に展示されている、38式野砲の側方に移設され、現在に至っています。



【野砲兵第四聯隊碑】

【野砲兵第四聯隊碑について】
野砲兵第四聯隊碑は、西南の役、日清・日露戦争、支那事変及び大東亜戦争に出征して活躍しました。
昭和35年、砲四会により建設され、命を懸けて戦った先人を偲び、毎年隊員による献花慰霊行事を行い、駐屯地の聖地として大切に管理されています。
【馬魂碑について】
馬魂碑は、野砲兵第四聯隊で38式野砲をけん引していた馬の魂を鎮める慰霊碑です。昭和19年4月7日、陸軍の中部第二十七部隊（野砲兵第四聯隊留守担当部隊）の時代には、砲四会の要望により、本部隊舎前に据えられました。その後、平成10年に展示されている、38式野砲の側方に移設され、現在に至っています。



信太山駐屯地

秋になると全国の駐屯地等で追悼式が行われます。先月号に引き続き、今回は、「信太山駐屯地」と「姫路駐屯地」の慰霊碑を紹介します。



第3師団の慰霊碑を巡る旅

先人たちに想いを馳せて



職場の マメ知識

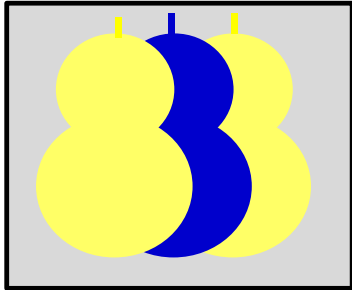
「由来」著・C・ジョシユア

阪神タイガースが、9月14日、18年ぶり6回目のセ・リーグ優勝を果たし、世間をにぎわせました。街を歩けば、あちこちに優勝を祝う垂れ幕等が飾られていました。

阪神タイガースの虎マークは、子供の頃から見慣れていました。その由来が何なのか考えたこともありませんでした。



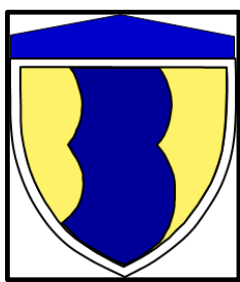
阪神タイガースの虎マークは、大阪城の天守閣外壁にある虎のレリーフが由来であり、約80年前にデザインされたものがいま



千成瓢箪

だに使用されているところ、我々が見慣れている第3師団の部隊章の由来はここに存じでしょうか。これは、警察予備隊の

第3管区隊の時代から継承されています。豊臣秀吉の馬印である千成瓢箪で3の数字を表現しており、青色は、琵琶湖・淀川水系を、黄色は、畿内・湖東平野の稲穂の色を表しています。近畿2府4県の防衛・警備を担任する第3師団の特色と地域と共にある師団のイメージを表現しています。



第3師団部隊章

【次号掲載記事（予定）】

- 1面
 - ・ 師団追悼式
 - ・ 師団集合教育「レンジャー」
- 2面
 - 新隊員特技課程修了式
- 3面
 - ・ 陸士特技課程「偵察」
 - ・ 中部方面隊創立記念行事
- 4面
 - ・ 近畿の守り人
 - ・ 3Dガイズ (第3特科隊)
 - ・ ただ今奮闘中 (第7普通科連隊)
 - ・ 趣味あり☑ (第3後方支援連隊)
- 5面
 - ・ みんなの架け橋(京都地本)
 - ・ 職場のマメ知識

フェイスブックに不具合があり、新規にアカウントを開設し直しました！新規フェイスブックのフォローをお願いします。のQRコードを読み込んで、第3師団のSNSをフォローしよう♪

3師団SNS【QRコード】



ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook

NEW!!